

八幡平観光新聞

令和2年 2/2



八幡平DMO
発行人:文責
島海良信

世界水準のスノーリゾート形成促進

◆国際競争力の高いスノーリゾート形成事業

八幡平の上質な雪を求めて来訪する外国人スキーヤーは確実に増えています。また2022年にはお隣中国で冬季五輪が開催され、極東でのウィンタースポーツ熱はアジア各国の富裕層を中心に拡大すると考えられます。これは言え中国・韓国では降雪量が少ない日本への期待度は更に高まるといえます。

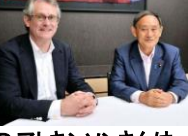
◆官邸主導の強化策

訪日外国人旅行者の拡大による、消費の拡大・地方創生が進められていく事は、これ迄お知らせして来たとおりです。

8月号で紹介したデビッド・アトキンソン氏が言及していた「日本は自然を商品化するべき」「高単価商品を狙った戦略が必要」が此処に来て更に具体化され、11/29菅官房長官より、「世界水準のスノーリゾート形成促進」で約10ヶ所の地域を選定して強化する施策が発表されました。

◆八幡平の強みを実力に

(1)北海道を凌ぐ雪質
(2)安比を含む4エリア
(3)優秀な大地元ガイド
(4)農と輝の大地元温泉
(5)国立公園四季の魅力
(6)多様な宿泊施設など



D.アトキンソンさんは2/20、別件ですが八幡平へ来訪します

◆先ずは情報共有を

本紙1月号で、年末に行われた観光振興審議会でのオソソライズを受けた基本的な考え方を説明しました。

年明け16日、観光協会と商工会がさんルートで関係者の皆さまへお声がけいただき、現段階での情報をお話し皆さまからのお声を頂戴しました。

その中で、協議会的な組織が必要との意見もあり、今後は正式に会議体を以て進めることになりました。

◆ドラゴンアイの視察

東北DCの最初の行事となる全国宣伝販売促進会議は6月2日仙台で開催され、北東北組は安比へ宿泊、翌朝ドラゴンアイの視察に

◆東北DC2021」にむけて・・・①

1月16日「頭出しミーティング」を開催

検討の過程や結果が不明...の声も届いており、会の進め方や広報についても注意が必要なお声も頂きました。この欄を活用して情報共有に努めて参ります。

◆ドラゴンアイの視察

東北DCの最初の行事となる全国宣伝販売促進会議は6月2日仙台で開催され、北東北組は安比へ宿泊、翌朝ドラゴンアイの視察に

◆ドラゴンアイの視察

東北DCの最初の行事となる全国宣伝販売促進会議は6月2日仙台で開催され、北東北組は安比へ宿泊、翌朝ドラゴンアイの視察に

◆ドラゴンアイの視察

東北DCの最初の行事となる全国宣伝販売促進会議は6月2日仙台で開催され、北東北組は安比へ宿泊、翌朝ドラゴンアイの視察に

市町村名	推奨観光素材及び施設名等	推奨ポイント
八幡平市	八幡平山頂スノーハウス(ドラゴンアイ)	5月中旬～6月中旬に出現するドラゴンアイ
一戸市	新所野温泉(新所野温泉)	北海道・北東北の観光資源群(温泉・スキー・自然・文化)
三戸市	八幡平(八幡平)	手打ちそばと七瀬川(八幡平)
大館市	大館(大館)	四季折々の自然(大館)
野辺地町	北の大地(野辺地)	四季折々の自然(野辺地)
八戸市	八戸(八戸)	四季折々の自然(八戸)
十和田市	十和田(十和田)	四季折々の自然(十和田)
十和田市	十和田(十和田)	四季折々の自然(十和田)
十和田市	十和田(十和田)	四季折々の自然(十和田)
青森市	青森(青森)	四季折々の自然(青森)
黒石市	黒石(黒石)	四季折々の自然(黒石)
青森市	青森(青森)	四季折々の自然(青森)
青森市	青森(青森)	四季折々の自然(青森)

◆現段階の施策・要件

1 アフタースキーのコンテンツ作成
安比・大更・温泉郷
賑わい受け皿と足
グリーンスノーのコンテンツ作成
山系アドベンチャー
2 受入れ環境整備
スキー場外サイン
エリア外滑走ルール
上質景観整備
利便性整備(ゴミ環境
SDGS 批准
3 ソフト対応強化
外国人インテリなど
労働者受入れ福利厚生
4 二次・三次交通
空港から八幡平
スキー場間・宿から
レンタカー整備
5 情報発信
情報収集と活用補助
6 スキー場のハード
索道設備・重機更新
7 情報発信
情報収集と活用補助
索道設備・重機更新

◆エントリーの条件

今回の企画案件は、将来ビジョンを共有する組織があって、エリアを上げて計画的に取組んでいることが求められています。

基本的には、東北DCの取組みと同時進行となりますので、

- ・グリーンスノー
- ・東北DCを中心
- ・スキーシーズン
- ・スノーリゾート中心

の形で準備を進められればと考えています。

※サステイナブルがKEY
働き甲斐と雇用の創出
(1)合意形成が実現の鍵
地元の観光事業者・関連事業者と協議
(2)客数・消費・域内調達
取り組みにより、域内消費の掛け算で観光地経営の仕組み

◆素材集へのエントリー

次のタイミングは、2ヶ月の間に集めたい素材のまとめです。

原則は既存の商品ではなく、このDCに合せて提供される：特別観光素材、又はこれ迄には無かった新しい魅力であること、採択され易いこととです。

未だエントリーシートが出来ていない様ですが、観光協会・商工会・DMOが窓口になりますので、是非お問合せ下さい。

◆森の中の・・・

新雪により、キレイに均されたキャンパスには、森で暮らす様々な動物達の営みの跡が見られます。

ネズミ・ウサギ・キツネの足跡など：ガイドによるそれぞの歩行の仕方の特徴などの話を聴くとその姿が見えて来るようです。

この日は、カモシカの大きな足跡や、キツネに追われて逃げ回ったであろう：ネズミの慌てた様子も観れました。

◆海外のゲストも続々

今年は温泉郷エリアでも海外からのゲストが目に見えて多くなっております。この日も、台湾からのご家族の予約が、インターネットから入って来ました。

雪のない地方からのゲストにとって水瀑は大変魅力ですが、スノーシューでの雪上移動は大変です。

林間の移動を楽しむゆとりを産むこのルートの人気上昇中です。

◆海外のゲストも続々

今年は温泉郷エリアでも海外からのゲストが目に見えて多くなっております。この日も、台湾からのご家族の予約が、インターネットから入って来ました。

雪のない地方からのゲストにとって水瀑は大変魅力ですが、スノーシューでの雪上移動は大変です。

林間の移動を楽しむゆとりを産むこのルートの人気上昇中です。

◆海外のゲストも続々

今年は温泉郷エリアでも海外からのゲストが目に見えて多くなっております。この日も、台湾からのご家族の予約が、インターネットから入って来ました。

雪のない地方からのゲストにとって水瀑は大変魅力ですが、スノーシューでの雪上移動は大変です。

林間の移動を楽しむゆとりを産むこのルートの人気上昇中です。

◆海外のゲストも続々

今年は温泉郷エリアでも海外からのゲストが目に見えて多くなっております。この日も、台湾からのご家族の予約が、インターネットから入って来ました。

雪のない地方からのゲストにとって水瀑は大変魅力ですが、スノーシューでの雪上移動は大変です。

林間の移動を楽しむゆとりを産むこのルートの人気上昇中です。

◆海外のゲストも続々

今年は温泉郷エリアでも海外からのゲストが目に見えて多くなっております。この日も、台湾からのご家族の予約が、インターネットから入って来ました。

雪のない地方からのゲストにとって水瀑は大変魅力ですが、スノーシューでの雪上移動は大変です。

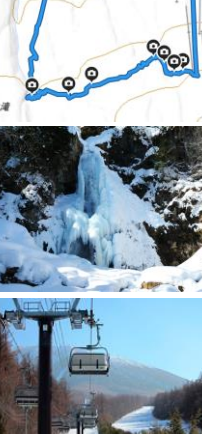
林間の移動を楽しむゆとりを産むこのルートの人気上昇中です。

◆海外のゲストも続々

今年は温泉郷エリアでも海外からのゲストが目に見えて多くなっております。この日も、台湾からのご家族の予約が、インターネットから入って来ました。

雪のない地方からのゲストにとって水瀑は大変魅力ですが、スノーシューでの雪上移動は大変です。

林間の移動を楽しむゆとりを産むこのルートの人気上昇中です。



◆海外のゲストも続々

今年は温泉郷エリアでも海外からのゲストが目に見えて多くなっております。この日も、台湾からのご家族の予約が、インターネットから入って来ました。

雪のない地方からのゲストにとって水瀑は大変魅力ですが、スノーシューでの雪上移動は大変です。

林間の移動を楽しむゆとりを産むこのルートの人気上昇中です。

◆海外のゲストも続々

今年は温泉郷エリアでも海外からのゲストが目に見えて多くなっております。この日も、台湾からのご家族の予約が、インターネットから入って来ました。

雪のない地方からのゲストにとって水瀑は大変魅力ですが、スノーシューでの雪上移動は大変です。

林間の移動を楽しむゆとりを産むこのルートの人気上昇中です。

◆海外のゲストも続々

今年は温泉郷エリアでも海外からのゲストが目に見えて多くなっております。この日も、台湾からのご家族の予約が、インターネットから入って来ました。

雪のない地方からのゲストにとって水瀑は大変魅力ですが、スノーシューでの雪上移動は大変です。

林間の移動を楽しむゆとりを産むこのルートの人気上昇中です。

◆海外のゲストも続々

今年は温泉郷エリアでも海外からのゲストが目に見えて多くなっております。この日も、台湾からのご家族の予約が、インターネットから入って来ました。

雪のない地方からのゲストにとって水瀑は大変魅力ですが、スノーシューでの雪上移動は大変です。

林間の移動を楽しむゆとりを産むこのルートの人気上昇中です。



◆海外のゲストも続々

今年は温泉郷エリアでも海外からのゲストが目に見えて多くなっております。この日も、台湾からのご家族の予約が、インターネットから入って来ました。

雪のない地方からのゲストにとって水瀑は大変魅力ですが、スノーシューでの雪上移動は大変です。

林間の移動を楽しむゆとりを産むこのルートの人気上昇中です。

◆海外のゲストも続々

今年は温泉郷エリアでも海外からのゲストが目に見えて多くなっております。この日も、台湾からのご家族の予約が、インターネットから入って来ました。

雪のない地方からのゲストにとって水瀑は大変魅力ですが、スノーシューでの雪上移動は大変です。

林間の移動を楽しむゆとりを産むこのルートの人気上昇中です。

◆海外のゲストも続々

今年は温泉郷エリアでも海外からのゲストが目に見えて多くなっております。この日も、台湾からのご家族の予約が、インターネットから入って来ました。

雪のない地方からのゲストにとって水瀑は大変魅力ですが、スノーシューでの雪上移動は大変です。

林間の移動を楽しむゆとりを産むこのルートの人気上昇中です。

◆海外のゲストも続々

今年は温泉郷エリアでも海外からのゲストが目に見えて多くなっております。この日も、台湾からのご家族の予約が、インターネットから入って来ました。

雪のない地方からのゲストにとって水瀑は大変魅力ですが、スノーシューでの雪上移動は大変です。

林間の移動を楽しむゆとりを産むこのルートの人気上昇中です。

熊の木登り(降り)の爪痕は人気スポット



■「本来の姿とは 思いませんが」

観光が「明日の日本を支える産業」と位置付けられてから、各省庁から様々な助成制度が展開され、地方はそれを如何に獲得・活用するかにエネルギーを割いています。

またそのロジックが訪日外国人を消費対象と課題していることから、施策課題がインバウンドに偏っており、否定的はしませんが、多くの誤解と見落としを招くことになると、論は危惧しています。

①「地方創生のテーマ」 「まちひとしごと総合戦略」2015年にスタートし5年が経過、2020年からは第2ステージに入ります。地域の魅力を活かして外貨(域外からの消費)を獲得するという点・地域の誇りを広げる雇用を創出すると言ふ点で、観光は重要な産業と位置付けられます。

②「SDGsのテーマ」 連日2015年9月国連の持続可能な開発サミットが開催され、開発目標17のゴールと169のターゲットが採択されました。

詳細は別の機会に譲りますが、今後展開する助成金を前提とする全てのプロジェクトにはその計画策定に①&②の要素を丁寧に折り込む必要が出て来ます。勿論、必要なくともありますので丁寧に検討し含み入れます。

横文字・カタカナが出て来ますし仰々しくありませんが、皆さんも訝しがらずにお付き合いをお願いします。

■「キーワードは・・・ サステイナブル・ツーリズム」

行き成り出している。直接的には「持続可能な観光」となります。実際は複数の意味があり、大きくは2つの要素になります。

(1)「工地的な観点」 国立公園を押し、自然の恩恵を受ける観光地として、地球環境への負荷低減を実践する。

(2)「農と輝の大地」 観光街づくりの観点 自分達の特性を活かしながら稼げる観光を創造する。

“観光地域づくり” VI 地域創生と八幡平の観光 ①まちひとしごと創生総合戦略 ②SDGsと観光について ■サステイナブル・ツーリズム

かつては名所旧跡がある所が観光地であり、発地型と言われる観光がメインでした。旅行会社がO.Oへ行くこと！と誘導した観光です。

ここが必要になって来た。そこが必要になって来た。そこが必要になって来た。そこが必要になって来た。

■改めて見る観光資源 象徴的なのは、地熱による恩恵で、クリンな電力・温泉・そして地熱を利用した新しい農業の展開です。

先行したマジックルムに加え、バジルなども注目されています。地産地消のステージで更に印象付く様にPRして行きます。

続いてはエコツーリズム、自然の中で様々な気つきや学びを伴うガイドツアーが、穏やかな地形によっても対象層が広いことも大きな魅力です。また八幡平ならではの朝焼け・夕焼けの景色・広大な空で楽しむ満天の星：この辺りの商品化はこれからの課題です。

また、冬季はスキー場がメインとなりますから、地球温暖化の防止に繋がる活動も重要となります。今後のテーマとしては、日常生活レベルで取り組む課題・観光業の中で取り組む課題の2軸で取り組む必要がありそうです。

②「観光まちづくり」 ここでいうキーワードは「関係人口の拡大」が注目されています。先ずは観光による外貨(域外消費)を獲得する仕組みです。要は入込み数の拡大ですが、出来るだけ「アチコチで、お金を回す」を大切に。お客様が増えることで商売は長続きします。重要なことは、観光事業者さんだけでなく、関連事業者さんにも利益の在るゲストであることが大事で、これによりエリアの雇用も持続可能となります。

※商工会・新春講演会 1月10日講演会開催

今年のテーマは「大自然に囲まれた八幡平市の可能性」、今話題の2つの事業について講演いただきました。

一つ目は、安比高原に計画されているインテリナショナルスクール。二つ目は、IOTと地熱を活用した新世代農業への取組みでした。

今月号では2020年春に着工が予定されているインテリナショナルスクールについて、IHR尾関常務執行役のお話を紹介したいと思います。



■ハロー校について 英国のパブリックスクールで、卒業生の多くはケンブリッジ・オックスフォードへ進学をする名門中の名門。

世界で活躍するリーダーを輩出するべく、アジアでは既に、バンコク・北京・香港・上海でインテリナショナルスクールを展開、世界トップクラスの大学へ生徒を送り出している。全寮制教育の世界最高峰と言われ、言わばエリート養成校!

この度日本で展開されるインテリナショナルスクールでは、この都市型とは異なる大自然を舞台に、自然やリゾート環境を最大限に活かしたカリキュラムが実践されます。

安比高原の四季折々の自然の魅力は、パナソニックの拡がりや満天の星空と、それを楽しむ為の上質なホテルとソフト環境が整備されている事が誘致のポイントとなりました。

「世界のリーダーとなる子ども達を育てる為最高の環境が安比高原にはある」との評価をいただきました。

■安比高原での展開 この度日本で展開されるインテリナショナルスクールでは、この都市型とは異なる大自然を舞台に、自然やリゾート環境を最大限に活かしたカリキュラムが実践されます。

安比高原の四季折々の自然の魅力は、パナソニックの拡がりや満天の星空と、それを楽しむ為の上質なホテルとソフト環境が整備されている事が誘致のポイントとなりました。

「世界のリーダーとなる子ども達を育てる為最高の環境が安比高原にはある」との評価をいただきました。

活動の方針について エリートを育てる優れた教育プログラムは、"Leadership Action" を掲げる世界基準の教育で育ち留まらず、地域コミュニティとの交流も重要視します。

農業・芸術・スポーツ・食育等の校外学習をはじめ、学校に地域の方を招いての学習や学園祭等・スポーツ行事での交流も含め、安比高原ならではの展開を計画しています。

■スケジュールは： *第1期 2020年4月着工 *第2期 2022年1月竣工 *2025年から着工 *2026年4月竣工 *2031年計9000名

※運営準備 ・直管委託業者選定 ・重要部分の職員採用

◇今回お話を伺って、いよいよここ八幡平にも本格的な国際化の波が来たと思えました。行政と民間が連携よく、情報共有・役割分担を行い、そのスピード感に対応して行く必要ありと痛感しました。

※観光協会より 恒例ゆきフェスティバル

暖冬ながら、七滝の水瀑もかなり出来上がって来まして。雪国文化を楽しみましょう!

◇開催概要 会期：2/21(金)〜23(日) 会場：(株)わしの尾 母屋 主催：酒と肴の器白選百様 共催：八幡平市商工会 後援：八幡平市 八幡平市観光協会

※酒と肴の器2020 恒例となりまして、わしの尾さんの冬催事、酒と肴の器百選百様が、本年も開催されます。

これは、「酒と肴」を地元の作家さん達の器で楽しんでもらいたい。知っているだけでもいい。知っているだけでもいい。知っているだけでもいい。

蔵見学や試飲会の他に、仕込み水を使った打ちたてのお蕎麦と共に提供して参ります。

※編集命のつばやき 国の動き・街の動き 訪日外国人を新たな消費対象とする国策は必要かつ有効な政策であることは間違いの無いところですが、観光これ迄の対応する場合、邦人顧客とのバランスが大切な要素。重要となる課題は、通年の経営を支え支える安定した集客と、地域内消費の拡大に繋がらざるを得ない。付加価値消費の伴う滞在客の拡大です。

※受入れ整備の重要性 予算取りの関係で、諸々、インバウンド色の強い進め方になってしまっていますが、付加価値を求めて下さる日本人のお客様も(ここで)大切なわけですが、今後展開されるDCやリゾートの施策展開を上手く利用して将来に向けて、ハード面・ソフト面の整備をご検討して下さい。

今後の動きについては、観光協会・商工会&DMOにお気軽にご相談下さい。

8月28日 期間中のイベント サラダファーム 第8回八幡平エンジョイ雪合戦大会 2/8日 参加者プレゼント 八幡平リゾートパナマスキー場 バレンタイン 2/8日~16日 おもくじ抽選会 2/15日 宝探し 2/16日 雪だるま装飾コンテスト 2/22日~23日 第36回安比スキー祭典 2/22日 雪だるま作り 2/28日~29日 湯けりトリックパジャマプレゼント 2/28日~29日

酒と肴の器白選百様 実行委員会 共催：八幡平市商工会 後援：八幡平市 八幡平市観光協会

酒と肴の器白選百様 実行委員会 共催：八幡平市商工会 後援：八幡平市 八幡平市観光協会